東つ子

たのしみが
ゆきわたる
東小学校

８月号

生活をつくる 準備と意欲

猛暑に見舞われた夏休みでした。年々暑さも厳しくなっているように思われます。地球温暖化が進んでいるのでしょうか。

今日から二学期が始まります。家庭での生活から学校生活へと切り替わります。スムーズにチェンジできるようにすることが、この時期のめあてでもあります。そのためには、学校の持ち物など前日中に準備をしっかりしておくことが大切になります。食事や睡眠も大切な準備です。これらの準備ができると安心感が生まれ、自信を持って物事に向かっていく原動力になると思います。

また、二学期には大きな行事が控えています。運動会をはじめ、秋の遠足、秋祭り集会、星を観る会など。これらの行事は子どもたちにとって大いに楽しみであり励みとなるものです。そして、意欲・やる気を生み出します。

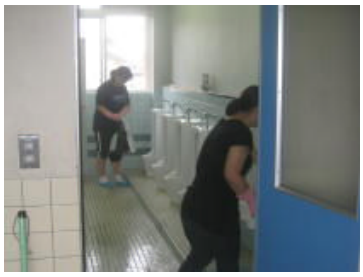
準備と意欲を大切に、二学期の生活をつくっていくよう取り組んで参ります。

働く姿、奉仕の心にありがとう

八月二十二日（土）の早朝七時からＰＴＡ奉仕作業が行われました。総勢百人を超す多くの皆様のご参加をいただきました。

側溝・排水升の泥揚げ、トイレ清掃、教室の扇風機清掃、内窓ふきを中心に作業をしていただきました。これに先だって朝六時から「とうふの会」の皆様が、側溝の泥揚げ作業をしてくださいました。その中には泥運びを手伝う小学生もいて感心しました。

とうふの会の皆様の先行作業、また大勢の保護者の参加により、校舎側の側溝だけでなく、体育館通路及び校庭南側の側溝までをも時間内で完了することができました。



奉仕作業の参加者の中には、本校の卒業生もいて、皆様の働く姿、奉仕の気持ちをいただき、とても気持ちのよい一日を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

図書館ボランティア

今年も夏休みの図書館開館日に、甲府東高校の生徒さんがボランティアとして図書館に来てくれました。もう四年目となりました。

図書館に来た子どもたちを相手に、読み聞かせをしてくれたり、しおり作りを教えてくれたりしました。

参加してくれたのは、一年生男子が二名、三年生女子が三名で、このうち二名は三年間毎年参加してくれたそうです。

高校の担当の先生に伺ったところ、高校生にとって夏休みは課外授業や部活などでとても忙しいということでした。そんな中を参加してくれた高校生の皆さんには本当にありがたく思います。

また、三年前に本校で図書委員会の委員長を務めていた卒業生も来てくれました。

奉仕作業の卒業生といい、図書館手伝いの卒業生といい、お手本となる先輩に恵まれていてありがたいことだと感謝しています。

ぜひ参加・体験を

・甲府市総合防災訓練
・シェイクアウト訓練

八月三十日（日）に甲府市内一斉に総合防災訓練が行われます。当日の日程については、各自治会のお知らせをご確認ください。

また、地震発生時に自らの身を守るための訓練として「シェイクアウト訓練」の実施を呼びかけています。これは自宅などどこにいてもできる訓練で、地震から身を守るための三つの安全行動をとる訓練です。当日の午前七時五十五分から約一分間、防災無線放送で市内一斉に行われますので、ご家族で実施してください。

三つの安全行動とは、

①ドロップ（姿勢を低く！）
②カバー（体・頭を守って！）
③ホールド・オン（揺れが収まるまでじっとして！）

防災訓練に併せて、とうふの会の会員による「避難所生活体験訓練」が行われます。二十九日（土）午後から開始、体育館で一夜を過ごします。内容は、仮設の寝場所やトイレの設置、非常食料の調理や実食体験、仮設スペースでの宿泊体験などです。この避難所の様子は、翌日の防災訓練で見学することができます。

「経験は力なり」いざという時のために、ぜひ積極的に見学・参加・体験を。